日本藻類学会第20回大会

船橋 -1996年3月

第2回案内

日本藻類学会第20回大会を下記のスケジュールで開催いたします。ふるってご参加くださいますようご案内申し上げます。

The 20th Annual Meeting The Japanese Society of Phycology 1996 TOHO university, Funabashi Cystcarp of *Ptilonia okadae*

1. 日程

1996年3月28日（木）口頭発表・展示発表・総会・懇親会

3月29日（金）口頭発表・展示発表・シンポジウム・懇親会

2. 会場

発表会場　千葉県船橋市三山2-2-1 東邦大学理学部3号館

懇親会場　東邦大学習志野ラウンジ

3. **経費**：6,000円（学生は4,000円）懇親会費を含む。

4. 参加および発表申込

(1) 大会参加者は発表の有無または共同発表者の有無に関わらず各自本誌綴り込みの参加申込票に必要事項を記入し，大会準備委員会宛にお送りください。

(2) 研究発表される方（演者のみ）は発表要旨の原稿を大会準備委員会宛にお送りださい。

(3) 大会参加費，採集会の参加費は本誌綴じ込みの郵便振替用紙を使って送金ください。

(4) 参加申込票および発表要旨の原稿の送付，および送金の締め切りは1995年12月25日（必着）です。

5. 宛先

(1) 参加申込票および発表要旨の送付先

274　船橋市三山2-2-1

東邦大学理学部日本藻類学会第20回大会準備委員会

(2) 送金先

郵便振替口座　00120-0-25603

6. **評議委員会・編集委員会の開催**

評議員会および編集委員会は，大会の前日に東京水産大学にて開催されます。大会の会場とは異なりますのでご注意下さい。

編集委員会：1996年3月27日（水）15：00-16：30

評議員会　：1996年3月27日（水）16：30-18：00

会場：東京水産大学，資源育成棟，2階会議室（JR品川駅下車東口より徒歩10分）

〒108 港区港南4-5-7　TEL & FAX：03-5463-0526（ダイヤルイン：田中次郎）

7. 採集会案内

大形海藻の採集と分類，そして押し葉標本作成を勉強する採集会をおこないます。学部学生と大学院生，これから大形海藻を勉強しようとする若い人達の参加を望みます。

期　　日：3月25日から27日までの2泊3日。

採 集 地：千葉県館山市沖ノ島周辺。

参加費用：2万円（宿泊費と押し葉標本作成費用を含みます）。

募集人数：若い人を優先して20名までとします。

申込締切日：12月25日。

沖ノ島はかって高ノ島と共に，館山湾に浮かぶ島でした。現在は高ノ島は埋め立てられ，沖ノ島も陸繋島となっています。高ノ島には水産講習所の臨海実験所があり，岡村金太郎博士が永く滞在した所だそうです。現在，高ノ島に臨海実験所はありませんが，高ノ島の弁天社境内には漁翁（岡村金太郎の号）の名が残る石碑があります。館山湾を基準産地とする海藻の多くは，この周辺で採集されたものと思われます。沖ノ島周辺は，わずかですがサンゴの生育も観察されるほど千葉県では最も暖かい海域です。海藻が繁茂し，打ち上げも多い所です。採集した海藻は，千葉県水産共同実習所で押し葉標本づくりをします。顕微鏡観察も行い，大形海藻の形態分類学の基礎勉強を一緒にしたいと思っています。宿泊は，共同実習所近くの民宿を予定しています。

8. その他の連絡先

(1) 274　船橋市三山 2-2-1
東邦大学理学部生物学教室　日本藻類学会第 20 回大会 準備委員長　吉崎 誠
Tel 0474-72-5491　Fax 0474-85-1855

(2) 274　船橋市三山 2-2-1
東邦大学理学部生物学教室　日本藻類学会第 20 回大会 庶務幹事　宮地和幸
Tel 0474-72-5247,　Fax 0474-85-1855,　email : miyajika@toho-u.ac.jp

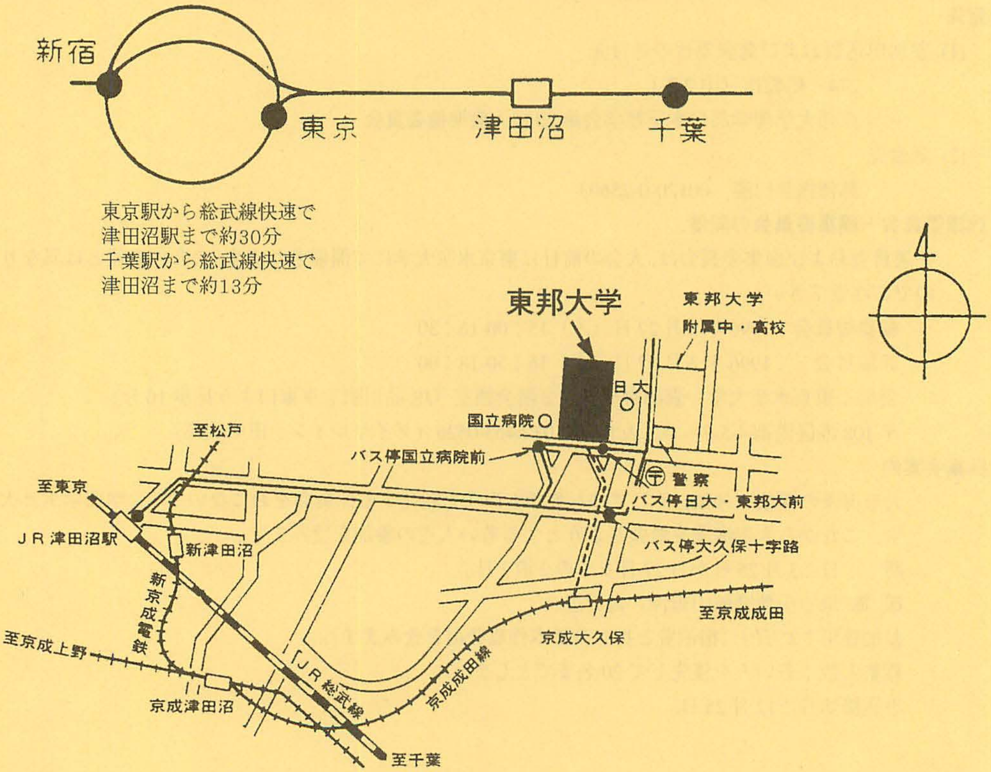
9. 会場までの交通案内

(1) JR 総武線津田沼駅下車（東京駅地下ホームから快速電車で約 30 分）津田沼駅北口から京成バスで国立病院前下車（京成バス 4 番乗場から乗車ください。行先はいずれでも可です）。バス約 15 分

(2) 京成成田線の京成大久保駅下車（特急電車は停車しません。京成成田線は都営地下鉄「浅草線」に接続しています），徒歩 10 分

10. 宿泊案内

これらのお世話や斡旋は準備委員会としては致しません。<u>藻類 43 巻 2 号の案内を参照してください</u>。



11. 発表形式および発表要領

(1) 口頭発表

・一つの発表につき発表12分，質疑応答3分です。(1鈴10分，2鈴12分，3鈴15分)

・映写スライドは35mm版を使用し，スライドの枠には1図のように演者氏名，発表番号（大会プログラム参照)，スライド総枚数，映写順序，手前上を示す赤マークを記入してください。

・繰り返し映写するスライドは必要回数分用意してください。

(2) 展示発表

・展示パネルの大きさは，基本的に縦180cm，横90cmを原則とします。2枚必要な人は申し出てください。

・展示パネルの上部には図2のように発表番号，表題，氏名（所属）を明記してください。

・研究目的，実験結果，結論などについてそれぞれ簡潔にまとてめた文章をつけてください。また，写真や図表には簡単な説明文を添付してください。

・文字や図表の大きさは，少し離れた場所からでも判読できるように調整してください。

・展示発表の紹介時間は5分を予定しています。

・展示物は28日の午前中までにはりだしてください。また，29日の午後に撤収してください。

12. 発表要旨原稿の作成要領

・原稿はワープロを使用し，黒字で明瞭に印刷してください。

・原稿はB5用紙を用い，縦150mm，横100mmの範囲内に収まるように作成してください。外枠はつけないでください。

・1行目は左から12.6mm空けてから書きはじめてください（この空白部分に発表番号が入ります)。

・演者名，演題，本文，所属の順に書いてください。

・共著の場合は演者名の前に○を付けてください。また，所属が異なるときは各著者名の後に＊印を付し，所属の項目でそれらを区別してください。

・和文原稿の場合，区読点は「,」(コンマ) と「。」を使用してください。

・学名はイタリックで表示するか下線を付してください。

・所属は（　）でくくり，枠内の最下段に位置するように書いてください。

・原稿はそのまま約2/3に縮小されオフセット印刷されます。縮小後も十分に判読できるように配慮してください。また，原稿は折り曲げずに台紙を入れて郵送してください。なお，著者校正はありません。

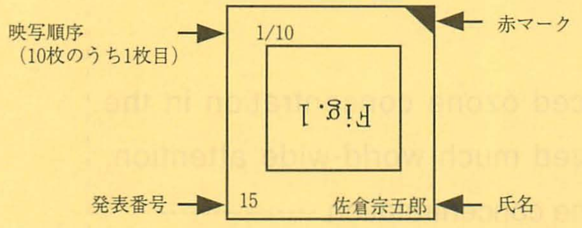


図1.　使用スライド記入例

図2.　展示パネル説明図

要旨原稿の見本

この部分は発表番号が入ります。空白にしてください。

○飯田高明＊・竹下俊治＊＊・中野武登＊＊＊・出口博則＊：地衣類サンゴゴケ属の Photobiont

サンゴゴケ属（*Sphaerophorus*）は樹状の形態を持つ地衣類であり，日本から６種が知られている。現在までに，本属の ----

----*Dictyochloropsis* は地衣類ピンゴケ目の主要な Photobiont であると考えられる。

（＊広島大・理・生物科学，＊＊広島大・学校教育・理科，＊＊＊広島大・理・宮島自然植物実験所）

この部分は発表番号が入ります。空白にしてください。

○ Moraes, C.L.B.*, Kasai, H.**, Saito, H.**, Taguchi, S.** and Taniguchi, A.*:Effect of UV-B radiation on pigment composition of a few common phytoplankton: A preliminary report.

Concern on the reduced ozone concentration in the stratosphere has received much world-wide attention, because, decreased ozone concentratation ---------------

----------------- marine phytoplankton which were exposed to UV-B radiation.

(* Tohoku Univ., ** Hokkaido Nat'l Fish. Inst.)

(原稿には枠をつけないで下さい)

日本藻類学会第20回大会参加申込票

整理番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　発表番号

(　　　　)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(　　　　)

(フリガナ)

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　所属：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

連絡先：〒＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話およびファックス番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電子メールのアドレス：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

参加形態：(希望の番号を○で囲んでください)。

研究発表：　　　　　　1. 演者として；　2. 共著者としてする；　3. しない。

発表形式：口頭発表；展示発表（該当するのを○で囲んでください)。

送金内訳：(該当の番号を○で囲みください)

1. 大会参加費（一般）　　6,000円
2. 大会参加費（学生）　　4,000円
3. 採集会参加費　　　　20,000円

以下は，研究発表について演者のみ記入してください。2つ以上研究発表される方は，この申込票をコピーして追加してください。

演題：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

発表者氏名（所属）(共著者がいる場合演者の左肩に○を付けください)。：

申込票は下記宛に1995年12月25日までに送付してください。

〒274　船橋市三山2-2-1
東邦大学理学部生物学教室

日本藻類学会第20回大会準備委員会

(住所の部分を切り取って，送付するときに使用してください)